

がん看護学演習

単位数：2 単位

○若崎淳子：臨床看護学講座教授

橋本龍樹：臨床看護学講座教授

1. 教育方針

がん看護学領域における先行研究について文献検討し、がん患者とその家族の QOL 維持向上を目指してがん看護学領域の知識発展のための適切な研究課題を立てると共に、自身の研究課題をこれまでの知識蓄積の中で適切に位置づける。そして、倫理的に研究が実行できる研究計画書を作成し、特別研究・課題研究につなげていく。以上のプロセスを通じて、基本的な研究能力の獲得を目指す。

2. 教育目標

1) 課題の明確化

- ・がん患者やがん医療を取り巻く状況を分析して、がん看護が研究的に取り組むべき課題を抽出する。
- ・関連文献をまとめてプレゼンテーションを行い、取り組もうとする課題の周辺や明らかになっているエビデンスを整理する。

2) がん看護領域の研究論文クリティーク

- ・国内文献及び海外文献をクリティークし、関心領域の研究状況を明らかにする。

3) 研究デザイン、研究方法の決定

- ・研究課題を明確にして、最も適切な研究方法を選定する。研究デザインの精練方法を学ぶ。

4) 研究計画書の作成

- ・研究課題にもとづき研究計画書を作成するプロセスを学ぶ。
- ・整合性のある研究計画を精練する訓練を行う。
- ・倫理的配慮を確実に行えるよう、研究における倫理的感受性を身に付ける。
- ・研究計画書を作成する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義、事前学習を踏まえた学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

【評価】

文献レビュー結果、研究手順の確実さ、研究計画書の洗練度、以上の項目を吟味して、研究を論理的にすすめる能力を評価する。

4. テキスト・参考文献

適宜紹介する。

5. 教育内容

| 回 | 内 容 | 講師 |
|-------|------------------------------|-------|
| 1・2 | がん患者やがん医療・がん看護を取り巻く状況の理解 | 若崎・橋本 |
| 3・4 | がん看護が研究的に取り組むべき今日的課題 | 若崎・橋本 |
| 5・6 | 関心テーマに沿った文献クリティーク (1) | 若崎・橋本 |
| 7・8 | 関心テーマに沿った文献クリティーク (2) | 若崎・橋本 |
| 9・10 | 関心テーマに沿った文献クリティーク (3) | 若崎・橋本 |
| 11・12 | 関心テーマに沿った文献クリティーク (4) | 若崎・橋本 |
| 13・14 | 研究デザイン | 若崎・橋本 |
| 15・16 | 研究課題と研究方法 (1) | 若崎・橋本 |
| 17・18 | 研究課題と研究方法 (2) | 若崎・橋本 |
| 19・20 | 研究課題と研究方法 (3) | 若崎・橋本 |
| 21・22 | がん看護学研究における倫理的配慮の検討 | 若崎・橋本 |
| 23・24 | 研究計画書の作成 (1) | 若崎・橋本 |
| 25・26 | 研究計画書の作成 (2) | 若崎・橋本 |
| 27・28 | 研究計画書の発表・討論 (3) [倫理申請準備を含む] | 若崎・橋本 |
| 29・30 | 研究計画書の発表・討論 (4) [修論発表会予演を含む] | 若崎・橋本 |